



ほけんだより



令和3年4月1日発行
鈴和福祉会
すずの丘保育園



ご入園、ご進級おめでとうございます。新しいお友達が増え、新年度が始まりました。ほけんだよりでは、子ども達が健やかに園生活を過ごすことが出来ますよう、健康に関することなどをお知らせしていきます。どうぞ宜しくお願い致します。

毎朝の体調チェック！



ご家庭では毎朝、登園前に検温と健康確認表への記入をお願いしています。お忙しい時間帯に恐縮ですが、感染予防のため、ご協力を宜しくお願いします。

★きげんは？★

いつもより元気がない、1おはよう」のあいさつもうつむきがちななど、いつもと違う様子が見られたら、要注意です。

★顔色・表情は？★

顔が赤い、青白いといった場合は、発熱しているたり、体調を崩していることが多いので注意しましょう。

★熱、咳は？★

毎朝の検温で子どもの平熱を把握しましょう。37.5℃以上の発熱がある場合には登園できません。登園後に発熱があった時には早退していただきます。その場合は、解熱後24時間が経過すれば登園できます。家族に発熱者がいる場合には登園を遠慮してもらっています。咳が続いている時にも、ご家庭の様子を見て下さい。(アレルギー性のものを除く)



★体の動きは？★

いつもと比べて、足取りが重い、だるそう、という時には、子どもにどこか具合が悪いのか、聞いてみましょう。言葉で訴えることのできない子どもの場合は、早めに気付いてあげることが大切です。

★肌の状態は？★

いつもない発疹が見られたら、検温し、熱があれば病院へ。また、その時に流行っている感染症があれば、特に注意して症状を確認しましょう。

★便や尿のようすは？★

毎朝、排尿便の確認をしましょう。また、トイレに行く前につらそうな表情をしたり、何度も行く、時間がかかる、という場合は、一緒にトイレに行き、状態を確認しましょう。

★子どもの言葉は？★

「気持ち悪い」「疲れた」「眠い」「寒い」「暑い」といった言葉が聞かれたら検温をして様子を観察します。少し経ってから熱が上がることもあるので、しばらく激しい動きを控えたほうがよいでしょう。

園で預かる薬について

基本的に園での投与は行っていません。病院にかかる場合には、園に通っていることを伝え、処方回数をお知らせください。やむを得ず薬を持参される場合は、担任にご相談の上、右記の要項を必ず守って下さい。

- 医師の処方以外の薬はお預かり出来ません。
- 薬に名前を明記して下さい。
- 薬の説明書を一緒にご持参下さい。
- 薬の依頼書(投与状況票)を記入してください。(用紙は園にあります)
- 登園時に必ず保育士に手渡しして下さい。(確認がとれない時は、与薬できない場合もありますのでご注意ください)